

住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー
補助金交付対象者認定申請書類等チェックシート

申請者氏名	北九 太郎
-------	-------

申請者記入欄: 該当する場合は「レ」印、該当しない場合は「／」印をご記入ください。

提出書類(A4サイズにまとめて、1部提出してください。)		申請者 記入欄	市 記入欄
●	① 住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー 補助金交付対象者認定申請書類等チェックシート【本シート】	レ	
●	② 住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー 補助要件チェックリスト ⇒補助要件に適合しているか確認してください。	レ	
●	③ 住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー 補助金交付対象者認定申請書【様式第1号】 ⇒申請年月日は、各募集回に設定されている募集期間内の日付としてください。	レ	
●	④ 世帯全員の住民票 (本籍の記載のないもの、続柄・世帯主欄は省略不可、コピー不可) ⇒転入前の居住地のものを提出してください。	レ	
△	⑤ 前住所地の世帯全員の住民票の除票等(コピー不可) ⇒④の住民票で対象者が1年以上継続して市外に居住していることが確認できない 場合は、確認できる書類を提出してください。 例)住民票の除票、戸籍の附票 等	／	
●	⑥ 転入予定先の住宅の所在地、部屋番号、住戸面積、建築年月日(着工年月日)、家 賃及び仲介を行う宅地建物取引業者が確認できる書類 ⇒募集広告のチラシやインターネットの物件情報等を印刷して提出してください。	レ	
△	⑦ 母子手帳の写し ⇒子どもが胎児の場合は提出してください。	レ	
△	⑧ 婚約証明書【様式第5号】 ⇒申請区分(※4)が「新婚世帯」で、3ヶ月以内に結婚予定の場合は提出してくださ い。	／	
△	⑨ 企業移転などに伴い移住する従業者等であることが確認できる書類 ⇒申請区分が「企業移転などに伴い移住する従業者等」の場合は提出してください。 例)事業の決定通知書等の写し、雇用を証する書類、居住体験の確認書 等	／	

※1 認定申請は、対象住宅の賃貸借契約の締結前に行ってください。

※2 提出書類が揃っていないと、申請を受け付けることができませんので、ご注意ください。

※3 提出書類の●印は必須、△印は該当する場合に提出してください。

※4 申請区分とは、③補助金交付対象者認定申請書【様式第1号】の「申請区分」を指します。

住むなら北九州 定住・移住推進事業 子育て・転入応援メニュー
補助要件チェックリスト

申請者 氏名 北九 太郎

1 対象者について

【個別項目】①～④のいずれかに☑

申請者が39歳以下、2人以上の世帯で、①～④のいずれかに該当し、転入する方。

※複数に該当する場合、要件により割増補助対象となる場合がありますので確認してください。

例) 子どもが2人おり、市内に親が居住している場合、②多子世帯では割増補助の対象となりませんが、③多世代同居又は近居では割増補助の対象となります。

<p>①新婚世帯 (次のいずれかに該当)</p> <p><input type="checkbox"/>結婚後5年以内 又は3ヶ月以内に結婚予定</p> <p>割増補助対象 上記に加え <input checked="" type="checkbox"/>夫婦共に1年以上継続して市外に居住</p>	<p>②多子世帯 (次のいずれかに該当)</p> <p><input type="checkbox"/>子どもが2人以上いる</p> <p>割増補助対象 <input type="checkbox"/>子どもが3人以上いる</p>	<p>③多世代同居又は近居 (次のいずれかに該当)</p> <p><input type="checkbox"/>親と同居近居し、子どもがいる</p> <p>割増補助対象 <input type="checkbox"/>親と同居近居し、子どもが2人以上いる</p>	<p>④企業移転などに伴い移住する従業者等 (次のいずれかに該当)</p> <p><input type="checkbox"/>市内の雇用機会の増大に寄与した企業への勤務に際し、転入</p> <p><input type="checkbox"/>本市が実施する移住支援事業を利用し、転入</p>
--	--	---	---

【共通項目】該当する場合☑

次の全ての要件に該当する。 ⇒☑

※1つでも該当しない項目がある場合、本事業の対象となりません。

- ①新婚世帯は申請者が、②多子世帯、③多世代同居又は近居、及び④企業移転などに伴い移住する従業者等は世帯全員が、1年以上継続して市外に居住している。
- 転入後、原則2年以上市内に居住することができる。
- 暴力団又は暴力団員ではない、暴力団又は暴力団員と密接な関係はない。

2 対象住宅について

【住宅の所在】該当する場合☑

街なかの区域(要領参照)に所在し、次の全ての区域外に所在する住宅である。 ⇒☑

※街なかの区域であっても、次の区域内の場合、本事業の対象となりません。

- 市街化調整区域
- 工業専用地域
- 土砂災害特別警戒区域

①の住宅の場合は、補助要件に該当する住宅であるか仲介を行う不動産事業者等に必ず確認するようにしてください。

【住宅の要件】①～③のいずれかに☑

①民間賃貸住宅 ⇒☑

公営・公社・都市再生機構等の設置する公的住宅を除いた居住用の賃貸住宅で、次のア～エの全てを満たす住宅

<p>ア 新築※ではない住宅</p> <p>※新たに建設された住宅で、建設工事の完了の日から1年を経過していないもの</p> <p>⇒☑</p>	<p>イ 住戸専用面積※が50㎡以上(世帯人員2人の場合は30㎡以上)の住宅</p> <p>※バルコニー等の共用部を除いた面積</p> <p>⇒☑</p>	<p>ウ 次のいずれかに該当する住宅</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>昭和56.6.1以降に着工した住宅</p> <p><input type="checkbox"/>昭和56.5.31以前に着工した住宅で、耐震診断を実施し、又は耐震改修工事を施し新耐震基準を満たした住宅</p> <p>⇒☑</p>	<p>エ 宅地建物取引業者が仲介を行う住宅</p> <p>⇒☑</p>
---	--	---	--

②特定優良賃貸住宅のうち、家賃補助がない(終了した)住宅 ⇒☐

本市の認定を受けて建設された特定優良賃貸住宅※

※福岡県住宅供給公社及び北九州市住宅供給公社が建設したものは除き

③北九州市空き家バンク登録住宅 ⇒☐

北九州市空き家バンク要綱に則って媒介契約を締結した住宅

②、③の住宅の場合は、補助要件に該当する住宅であることを本市ホームページで必ず確認してください。

【住むなら北九州 定住・移住推進事業】
様式第5号（第7条・第27条関係）

認定申請をする日の日付を記入してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北九州市長 様

申請者氏名 _____

認定申請日から3ヶ月以内の日付を記入してください。

婚約証明書

転入前の申請者（婚約者）の住所を記入してください。

私たちは、現在婚約中であり、令和△△年△△月△△日までに婚姻届けを提出し、夫婦となること及び婚姻後は直ちに戸籍抄本を提出することを誓約します。

夫になる人

住 所 北九州市小倉北区内〇-〇
氏 名 北九 太郎
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日



認定申請書で使用した印鑑を押してください。（シャチハタ印は不可です）。

同じ日付を記入してください。

妻になる人

住 所 北九州市小倉北区内〇-〇
氏 名 東京 花子
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日



シャチハタ印は不可です。

本人が自署してください。

上記両名は、現在婚約中であり、令和△△年△△月△△日までに婚姻することを証明する。

令和 年 月 日

証明者

住 所 北九州市小倉北区内〇-〇
氏 名 福岡 次郎
続柄（申請者との関係） 会社の上司



シャチハタ印は不可です。

【記載上の注意】

- 必ず、本人が自筆で署名・押印をして下さい。この証明書が虚偽であるときは、申請を無効とする場合があります。
- 証明者は、両親又は20歳以上の親族若しくは知人等としてください。